



2025 年 11 月 12 日

各 位

上 場 会 社 名 **サニックスホールディングス**
代表者役職氏名 代表取締役社長 宗政 寛
(コード番号4651 東証スタンダード市場・福証)
問 い 合 せ 先 取締役 常務執行役員
グループ経営本部長 増田 道正
TEL 092-284-5072

2026 年 3 月期（第 2 四半期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 5 月 15 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
記

1. 2026 年 3 月期 第 2 四半期（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	22,026	512	257	187	3.92 円
第 2 四 半 期 累 計 期 間 実 績 (B)	21,502	△19	△407	△579	—
増 減 額 (B - A)	△523	△532	△664	△767	—
増 減 率 (%)	△2.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	21,259	650	499	270	5.65 円

2. 差異の要因

当社は、2025 年 5 月 15 日に公表いたしました 2026 年 3 月期通期連結業績予想の業績確保に努めてまいりました。しかしながら、資源循環領域において、以下の理由より上期業績が下振れする見込みであります。

<発電事業>

- ① タービンの刷新及び 4 年に一度の法定点検を 4 月から 6 月にかけて計画通りに実施
- ② 刷新工事・法定点検後に不具合によりフル稼働できない期間が発生
- ③ フル稼働できない期間に伴うプラ燃料在庫の増加分に係る処理費用引当の増加

<プラスチック事業>

- ④ 10 月の分社にともなう許認可の取得の為、廃棄物の受入制限を実施（9 月受入の一部⇒10 月に期ズレ）
- ⑤ 「一元くん」の広告宣伝等の販売促進費用の増加

上記により売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において、予想値を下回る見込みであります。

3. 通期予想について

なお、通期の予想値につきましては、下記理由により前回公表のものから数値の修正はございません。

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想	46,791	2,803	2,434	1,775	37.14

<上期のカバーとして>

営業利益につき下記の改善を見込んでおります。

- ① 発電事業において、10月の定期点検による稼働停止期間の短縮により、稼働日数及び発電量が増加し、増収・増益を見込む
- ② 発電事業において、プラ燃料在庫の増加分に係る処理費用を前倒して上期に計上していることから、発電所の安定稼働により増益を見込む
- ③ プラスチック事業において、廃棄物の受入制限による9月受入分が10月に期ズレにより増収・増益を見込む

<下期計画として>

- ① プラスチック事業は、下期においても受入量の増加が見込まれるため増収・増益を見込む
- ② 廃液処理及び新電力事業は、下期においても堅調に推移する見込み
- ③ 発電事業は、売電単価の上昇により、増収・増益を見込む

※上記の内容を含む決算の詳細については、2025年11月14日発表を予定おります「2026年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」「2026年3月期 第2四半期決算説明会資料」をご確認ください。

以 上